

令和7年度 三鷹市校長会

I 活動方針・重点事項等

- 1 「コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の更なる充実」
 - ・各学園の取組の充実・発展・情報交換
 - ・新しい小・中一貫教育校の整備に向けた取組（義務教育学校検討委員会での検討）
- 2 「個人と社会のウェルビーイングの実現のための一人ひとりを大切にする教育の推進」
 - ・タブレット端末を活用した「個別最適な学びの推進」
（学力調査の結果活用や新しいデジタル教材の活用、タブレットの入れ替えを見据えた整備等）
 - ・長期欠席・不登校状況にある児童への支援、校内別室対応
- 3 「子どもたちを導いていく教職員のウェルビーイングの実現」
 - ・三鷹市「働き方改革プラン」の確実な実施
 - ・副校長の育成 ・鷹教研の推進
- 4 「安心・安全で快適な学びの環境整備」
 - ・校内施設の ICT 環境整備
- 5 「スクール・コミュニティの発展」
 - ・特色ある学校づくりの推進（地域学校協働本部による協働活動の充実）
 - ・PTA活動・おやじの会・地域との連携
 - ・地域の共有地「コモンズ」としての学校3部制の推進
 - ・実現されている課題や新たな課題についての情報交換・検討

II 活動・取組

1 「教育課題」

○都小研究発表会に向けての発表準備

○ICT の活用

- ・今年度のタブレット入れ替えへの対応 ・AI ドリルの活用に向けての情報交換
- ・デジタルシティズンシップ教育に向けての意見交換

○不登校・いじめの対応

- ・校内別室対応について先進校に学ぶ ・各校の不登校・いじめ対応全般について情報交換

○スクール・コミュニティの創造

- ・学校3部制の推進 ・地域連携の深化

2 「学校経営」

○働き方改革の推進

- ・三鷹市働き方改革の推進（教職員の心身の健康保持・増進、子どもと向き合う時間確保）

○人材育成

- ・自主研修会（校長候補者、管理職候補者の育成）
- ・若手研修会講師（主に初任研、二年次研の講師担当）
- ・小学校長会研修（希望を調査し、人材育成部で検討）
- ・副校長の育成（自主研修への指導・助言、要望に合わせた研修会）

Ⅲ 地区の特色

三鷹市は、都心から西へ約 18 キロメートル、東京都のほぼ中央に位置し、東は杉並区、世田谷区の 2 区に、西は小金井市、南は調布市、北は武蔵野市にそれぞれ接している。市のキャッチフレーズは「緑と水の公園都市」。

平成 18 年に、三鷹市立小・中一貫教育校のモデル校として「にしみたか学園」が開園。平成 21 年には、三鷹市の全小・中学校が小・中一貫教育校となった。

以降、コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の更なる充実に取り組んでいる。



(三鷹市 HP より)